

中津市立沖代小学校 の導入状況

「令和3年度小学校教科担任制推進に係る取組状況」を基に作成

①高学年の教科担任制（学級担任間の交換授業）導入の概要

※推 進・・・小学校教科担任制推進教員

年 組	担 任	国語	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	外国語	指導に関わる 教員数
5年1組	A先生	C	A	B	専 科	A	専 科	専 科	A	A	6
5年2組	B先生					B			B		6
5年3組	C先生					C			C		6
6年1組	D先生	F	E	D	推 進	E	推 進	D	専 科	5	
6年2組	E先生							E		E	5
6年3組	F先生							推 進		F	5

※太線囲みは学級担任間の交換授業

- 授業交換がしやすいように、各担任の担当する**教科の時間数を同じ**にした。
- 各担任の**希望や実践経験、専門性**を活かしながら決定できるように配慮した。

②担当教科数と週当たりの空き時間数

	担当教科数	空き時間数(週当たり)
A先生	4	6
B先生	3	6
C先生	3	6
D先生	3	6
E先生	4	8
F先生	2	7
推 進	3	14

※担当教科数は、総合的な学習の時間、学活、道徳を除く。



③日課表作成のポイント

- 特別支援学級在籍児童の授業体制や専科教員との調整に留意。
- 空き時間を7時間程度確保し、**教材研究**や**教材準備**、事務的業務を行うことができるよう配慮。

④円滑な導入へのポイント

- 授業中の児童の様子や配慮が必要な児童についての情報交換を頻繁に行うことで、**組織的な学習支援や生徒指導**につなげていく。
- 出張や行事を早めに把握して週単位で日課表の確認を行い、授業時数をそろえていく。
- 学習規律の共通理解。

